

2013年5月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報20号
レブロン地区の路上強盗増加

リオ州公安研究所が発表した2013年第1四半期犯罪統計によると、今年1月から3月のレブロン地区における路上強盗の発生数は120件で、前年同期比32%増となっています。また、携帯電話強盗は17件から39件と、2倍以上に増加しています。

報道によると、Av. General San Martin, Av. Afrânio de Melo Franco, Jardim de Alah, Praça Claudio Coutinho, Praça Ministro Romeiro Neto, Rua Humberto de Campos, Rua Jose Linhares, Rua Cupertino Durãoでの被害発生が目立っているとのことですが、レブロン地区一帯で路上強盗が多発している状況です。

比較的治安の良い地区で通り慣れた道であっても、犯罪者は常に標的を探していることを自覚し、警戒心を持ってください。